

昭和44年	4月 1日	「太陽と緑と水」に恵まれた理想都市の建設をめざし東海市が誕生①
昭和45年	4月	第1回東海市植樹祭を三ツ池公園で開催(以後、植樹祭をほぼ毎年開催)
	11月	市の木「くすのき」、市の花「さつき」の選定(準市の木「キョウチクトウ」、準市の花「カトレア」)
昭和46年	2月	東海緑地の着手
	4月	東海市基本構想策定 目標「緑ある工業都市」
	6月	花いっぱい運動開始
昭和47年	4月	東海市緑化および花いっぱい推進条例施行 花壇コンクール開催(以後、毎年開催) 工場緑化協定締結
昭和48年	8月	市民の緑のオアシス「大池公園」オープン②
昭和49年	5月	市民憲章制定「緑と花につつまれたきれいなまちをつくりましょう」
	11月	鉄鋼会社との公害防止協定の全面改正(緑地面積・率の数値表示)
昭和51年	3月	全日本学校環境緑化コンクールで富木島小学校が準特選「国土緑化推進委員会会長賞」を受賞
	9月	みどりの少年団の結団(S63年度～は南北2団)③

平成8年	3月	東海市緑の基本計画の策定「緑と池と花のまち」 聚楽園公園の竣工④
	9月	東海市花のまちづくり運動推進委員会の発足
平成15年	11月	ボランティアによるフラワーロード(国道155号)の整備
平成16年	5月	第1回 21世紀の森づくり事業(平洲小学校)
	8月	アダプトプログラム(公共施設の里親制度)の開始
	11月	第2回 21世紀の森づくり事業(浅山新田緑地)
平成17年	2月	第3回 21世紀の森づくり事業(元浜公園西地区)
	5月	全国花のまちづくり愛知大会の開催(参加者約1,500人)
	10月	第15回 全国花のまちづくりコンクール受賞 優秀賞(花のまちづくり推進協議会会長賞)⑦ 船島小学校に「船っ子ピオトープ」造成(東海市輝く学校づくり事業)⑧
	11月	第4回 21世紀の森づくり事業(船島小学校)



昭和53年	4月	大窪公園、加家公園の一部竣工
昭和54年	3月	東海市緑のマスタープラン策定
	4月	生垣設置費補助制度の開始
昭和59年	4月	加家公園、聚楽園公園の一部竣工
昭和62年	3月	市民の森づくり基金の設置
昭和63年	3月	東海市のシンボルカラーを「グリーン」に決定
	5月	「市民の森」構想まとまる(S62年度:市内小中学生・高校生から図画・論文募集)
平成元年	8月	大池公園と大窪公園を結ぶウェーブブリッジの完成④
	11月	市民の森(加家公園内メルヘンの森)オープン⑤
平成2年	3月	東海市緑化推進計画の策定「緑と池と花のまち」
平成6年	4月	大窪公園と加家公園を結ぶメルヘンブリッジの完成

平成18年	3月	環境保全林基本構想の策定 加木屋緑地基本計画の策定
	11月	第5回 21世紀の森づくり事業(東海町地区)及び講演会⑨
	12月	公園・緑地整備基金の設置
平成19年	3月	緑の基本計画の見直し「緑あふれる快適都市を目指して」
平成21年	2月	第6回 21世紀の森づくり事業(養父新田緑地)
	4月	準市の花「カトレア」を市の花「洋ラン」に変更⑩
平成22年	2月	第7回 21世紀の森づくり事業(南柴田緑地)
	3月	東海市都市宣言制定「森と洋ランにつつまれたまち東海市」
	4月	花のまちづくり市民サポーター養成事業の開始
平成24年	3月	緑陽公園基本構想の策定
平成25年	8月	第29回都市コンクール 国土交通大臣賞受賞(太田川駅前イベント広場)⑪
平成26年	2月	第8回21世紀の森づくり事業(加木屋緑地)